

鈴鹿工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	英語総合Ⅱ
科目基礎情報						
科目番号	0049		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	総合イノベーション工学専攻（ロボットテクノロジーコース）		対象学年	専2		
開設期	前期		週時間数	1		
教科書/教材	教科書：ENGLISH FIRSTHAND 1 参考書：					
担当教員	Colin Priest					
到達目標						
Students will be able to demonstrate a basic level of communicative competence in the areas outlined in the curriculum as well as demonstrate an ability to share their own ideas and experiences in English, both with their classmates and with their teacher. Students will also be able to respond to basic directions and requests from a native speaker in both structured and un-structured situations.						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1						
評価項目2						
評価項目3						
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	英語のみで行われる授業の中で、職業、趣味、旅行などを話題とする会話演習を通じて、日常生活で遭遇しそうな場面に対応できるコミュニケーションな英語運用能力を身につけることを目的とする。					
授業の進め方・方法	・すべての内容は学習・教育到達目標(A)＜視野＞[JABEE基準1(2)(a)]および（C）＜英語＞[JABEE基準1(2)(f)]に対応する ・「授業計画」における「到達目標」は、この授業で習得する「知識・能力」に相当するものとする					
注意点	<到達目標の評価方法と基準>「授業計画」の「到達目標」1～25を網羅した問題を中間試験および定期試験で出題し、目標の達成度を評価する。達成度評価における各「到達目標」の重みは概ね同じである。評価結果が60点以上の場合に目標の達成とする。 <学業成績の評価方法および評価基準>中間試験、定期試験の結果を50％、授業中に行う会話練習および提出課題の評価を50％としてその合計で評価する。 <単位修得条件>学業成績で60点以上を取得すること。 <あらかじめ要求される基礎知識の範囲>英語Ⅳで学習した、日常の事柄に関して言及するための基礎的な英語運用能力 <レポートなど>授業内容と関連する課題を与えることがある。また授業内で単元別の小テストを実施する。 <備考>英語で話す努力をすること、教員や他の学生と積極的に話すこと。本科目は、専攻科英語総合Ⅰおよび技術英語Ⅰの基礎となるものである。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	授業の進め方とテキスト構成について説明 英語学習の進め方について		教室内で使用する英語表現の習得	
		2週	It's nice to meet you. 自己紹介に必要な語彙表現を理解すること (時間外学習)work sheetを完成させる		自己紹介ができるようになること	
		3週	It's nice to meet you. 人の自己紹介を聞き、さらに練習問題に取り組み、理解を深めること (時間外学習)work sheetを完成させる		人の自己紹介を理解する力をつけること	
		4週	Who are they talking about? 自分の身体的特徴を英語で述べること (時間外学習)work sheetを完成させる		身体的特徴を表す英語表現を理解する力をつけること	
		5週	Who are they talking about? 家族の身体的特徴を表現すること (時間外学習)work sheetを完成させる		人の身体的特徴を英語で理解する力をつけること	
		6週	When do you start? 自分の日常生活での行動を英語で表現できること (時間外学習)work sheetを完成させる		日常生活での活動を表す英語表現を理解する力をつけること	
		7週	When do you start? 人の日常生活での行動を聞き、練習問題に取り組み、理解を深めること (時間外学習)work sheetを完成させる		人の日常生活での行動を英語で理解する力をつけること	
		8週	中間テスト			
	2ndQ	9週	Where does this go? 身近にあるものを表す英単語を理解し、何がどこにあるか言えるようになること (時間外学習)work sheetを完成させる		位置関係を表す英語表現を理解する力をつけること	
		10週	Where does this go? 何がどこにあるかを表す表現を聞き取り、練習問題に取り組み、理解を深めること (時間外学習)work sheetを完成させる		位置関係を表す表現を聞き取り、理解する力をつけること	
		11週	How do I get there? 方向と位置関係を示す英語表現を理解すること (時間外学習)work sheetを完成させる		道案内に関する英語表現を理解する力をつけること	
		12週	How do I get there? 方向と位置関係を示す表現を使い、練習問題に取り組み、理解を深めること (時間外学習)work sheetを完成させる		英語で道案内ができるようになること	
		13週	What happened? 過去のことを表す英語表現を理解すること (時間外学習)work sheetを完成させる		過去の表現を使って、自分の今までのことを伝えるようになること	

		14週	What happened? 動詞の過去形を復習し、人の過去のことを尋ねる英語表現を理解すること (時間外学習)work sheetを完成させる	人の過去のことを尋ねたり、理解する力をつけること
		15週	Review 語彙表現、会話表現を復習すること	今までに学習した英語表現を使って、自分のことについて話せるようになること
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	定期試験	会話演習	課題(Worksheet)	合計
総合評価割合	50	25	25	100
配点	50	25	25	100